

SDGs～持続可能な取組～



海や海の生き物を大切にするために

上北山村立上北山やまゆり学園

5年

総合的な学習の時間

めあて

日本の海洋汚染問題の現状を知り、自分たちにできることは何かを考え、行動にうつす

【環境すごろく】

海洋汚染問題に対して、自分たちに何ができるのかを考えました。調べ学習をしてから、毎年行っている海水浴場に行くと、海辺には今まで気が付かなかっただけで、ゴミがたくさん落ちていたことにも気が付いたようです。また、川から海へたくさんのゴミが流れているということも知り、海だけでなく川も大切にしていかなければいけないことを学習しました。

○指導計画

- ・日本の海洋問題について、インターネットを使って調べ学習をしました。そして、自分たちにできることは何かを考えました。
- ・海浜学習では、海辺のゴミをみんなで拾いました。
- ・海に優しい行動と、海を汚してしまう行動について考え、それをもとに「環境すごろく」を作りました。このすごろくを使うだけで、海のゴミ問題について分かるように工夫して作りました。
- ・一連の取組の内容をスライドにまとめ、学習発表会の中で発表しました。



○児童の感想

ゴミを捨てると、それを魚が食べて、その魚を自分たちが食べているというように人間がゴミを捨てたら、それが人間に戻ってきてしまうということが分かりました。これから、海や海の生き物を大切にするために、ゴミを持ち帰ったりすることを心がけたいと思います。

○成果と課題

1学期に調べ学習をしたことで、それ以降の取組の内容を深めることができました。学校や家で実践できる取り組みが少ないので、学習計画の立案が難しかったです。